

# 海洋自然体験リーダー養成講座2011in三宅島

● 2011年7月29日(金)～8月1日(月) 4日間 ●

近年、自然体験活動を指導するリーダーが様々な方面から求められています。山や森など陸上の自然を舞台にしたものに限らず、海においても自然体験活動とそのリーダーの需要が急速に増えてきました。ただしリーダーには自然、特に海で活動する場合、海洋の知識と、技術指導力および、安全管理に関する知識が必要とされます。

三宅島では2000年の噴火以前には海洋生物学者故ジャック・モイヤー博士を中心として海の教育活動が行われてきました。噴火により一時途絶えてしまったその活動を継承し、次世代の海の体験活動指導者として、海洋産業の活性に貢献し、さらに次の世代へ継承していける人材の育成を目指し、本講座を実施いたします。

指導団体であるNPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センターでは、1999年よりこれまで、「エコツアーガイドスクール」「オーシャンスクール」「海辺の達人養成講座」など、海洋関係者および一般を対象とした指導者養成プログラムを開催してきました。

本講座は海洋自然体験活動リーダー養成の初級コースとして、「インストラクターのもと、サブリーダーとして、海洋自然体験活動の参加者が安全にプログラムを楽しめるように、指導者の補助が出来るレベルの人」を育てることを目標としています。また、今回の講座ではあわせて、小学校が実施する1週間の自然体験活動を支援するため「自然体験活動指導者(全体指導者、補助指導者)」登録に必要な講義も実施し、その登録もできるようにしました。

## ■認定登録

NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター 海洋自然体験初級リーダー認定

NPO法人自然体験活動推進協議会(CONE) 自然体験活動リーダー 登録

※CONE:各種の自然体験活動をしている団体の全国組織です。

自然体験活動指導者(全体指導者または補助指導者) 登録



過去の様子から



主 催:三宅島海洋教室実行委員会  
指導団体:NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター  
後 援:三宅村教育委員会

# 募 集 要 項

◇開催期間:

2011年7月29日(金)～8月1日(月) 4日間(全30時間)

(29日～31日:講義・実習、1日:指導実習)

◇会場:東京都三宅島

実技:長太郎池、大久保海岸、伊ヶ谷・大船戸湾ほか

講義:都立三宅高等学校 視聴覚室

住所; 東京都三宅島三宅村坪田4586 電話; 04994-6-1136

◇募集人員:15名程度

◇参加資格:18歳以上の男女、プールで25m以上泳げること。

◇参加費:当日、受付でお支払い下さい。

島内参加者: 一般;10,000円

島外参加者: 一般;20,000円

学生 ;5,000円

○含まれるもの:受講料、教材、器材レンタル料、傷害保険料

○含まれないもの:宿泊費、食費、集合場所までの交通費、個人的なもの(荷物の送料など)

※希望者はCONE認定 自然体験活動リーダーの資格取得が可能です。

(登録料2,000円(有効期限:3年間))

◇申込み:所定の参加確認書に必要事項を記入の上、下記事務局に提出してください。

締め切り:7月25日(月) ※定員になり次第締め切らせていただきます。

◇主 催:三宅島海洋教室実行委員会

指導団体:NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター

後 援:三宅村教育委員会

◇問合せ先:三宅島海洋教室実行委員会 事務局 穴原奈都

〒100-1103 東京都三宅島三宅村伊ヶ谷289-2

TEL:04994-2-1239 携帯:090-4741-4984 (事務局:穴原)

Mail:nattion07miyake\_ocean@yahoo.co.jp

※指導、自然体験活動指導者に関する問い合わせは、下記へお願いいたします。

NPO法人オーシャンファミリー海洋自然体験センター

〒240-0116 神奈川県三浦郡葉山町下山口1741

TEL:046-876-2287 FAX:046-876-2297

E-mail:info@oceanfamily.jp <http://oceanfamily.jp/>

**この事業は、子どもゆめ基金(独立行政法人国立青少年教育振興機構)の  
助成金の交付を受けて開催しております。**

# プログラムについて

本講座では、「より多くの方に海のすばらしさを体験してもらうこと」を第1の目的にしています。

そして、「海洋自然体験活動のなかのサブリーダーとして、参加者が安全にプログラムを楽しむように、指導者の補助ができるレベルの人」を育成することを目標としています。

海の体験活動に関わる第一歩として、海の体験活動の面白さと大切さ、また、海と自然の素晴らしさを、まず自分自身が体験を通して実感してください。さらにこの講座では、「自然体験活動のプログラムを実施するためには、何が必要なのか、どのようなことに注意すればよいのか」についても学んでいきます。

このプログラムはNPO法人自然体験活動推進協議会(CONE)の指導者養成カリキュラムに沿った形で構成されています。修了するとCONEより自然体験活動リーダーとして認定されます。あわせて、全国の小学校で実施される長期宿泊体験活動の、指導者養成カリキュラムも兼ねており、修了しますと、自然体験活動指導者(全体指導者または補助指導者)として登録が可能です。

## 2011海辺の自然体験活動リーダー初級コース 講習スケジュール

	1日目(7/29・金)	2日目(7/30・土)	3日目(7/31・日)	4日目(8/1・月)	
7:00					7:00
8:00				実習場所集合・ガイダンス・準備	8:00
9:00		実習場所集合・ガイダンス	実習場所集合・ガイダンス	スノーケリング 指導実習 (6.自然体験活動の指導法 ／実3)	9:00
10:00	三宅高校集合・受付・ガイダンス アイスブレイキングと自己紹介 (対象となる参加者を知る／講1)	●海辺のインタープリテーション 実習 (安全管理講習) ●海辺の安全管理実習 (安全対策について／講1、実2)	シーカヤック実習 (7.自然体験活動の基礎技術 ・実1) (2.自然の理解／実2)		10:00
11:00	海辺の生活と文化1 (自然と人,社会,文化のかかわり／実1)				11:00
12:00	昼食	昼食	昼食	昼食	12:00
13:00	海浜と磯の生物観察 (自然の理解／講1、実1)	スノーケリング実習 (安全対策について／実2)	海辺のインタープリテーション実習 インタープリテーションの技術 (海辺の生活と文化2) (対象となる参加者を知る／実1) (自然と人,社会,文化のかかわり／実1)	シーカヤック指導実習 (6.自然体験活動の指導法 ／実3)	13:00
14:00					14:00
15:00	スノーケリング実習 (自然体験活動の基礎技術・実2)	スノーケリング実習 (自然体験活動の指導法 ／講1,実1)	学校教育における体験活動の意義 (講1.5)		15:00
16:00				器材片付け、閉講式	16:00
17:00	器材片付け、シャワー	器材片付け、シャワー、解散	教育課程と体験活動の関連性 (講1.5)	ワークショップ、 ふりかえり、閉講式	17:00
18:00	夕食		プログラムデザイン (8.プログラムの作り方／講1) (CONE登録手続き)		18:00
19:00	海辺の自然体験活動入門 (自然体験活動の理念／講1)				19:00
20:00	リーダーの役割と三宅島における展望1 (自然と人,社会文化のかかわり／講1)				20:00
21:00					21:00

	A: 学校教育における体験活動の意義(1~2時間)→1.5時間
	B: 教育課程と体験活動の関連性(1~2時間)→1.5時間
	C: プログラムの企画立案(5時間)→8時間
	D: 自然体験活動の技術(5時間)→5時間
	E: 体験活動の指導法(5時間)→8時間
	F: 安全管理(5時間)→5時間
	※自然体験活動の理念→1時間
	合計 30時間

※天候などにより、スケジュールに変更が生じる場合があります。

# 実施要項

## ◇開催期間:

- 講義と実習:2011年7月29日(金)~7月31日(日) 3日間
  - 指導実習(子ども海の教室):2011年8月1日(月) 1日間
- 三宅島の子ども20名を対象とした教室での実習です。

## ◇集合・解散について:

- 集合時間・場所:7月29日(金) 9:30集合 都立三宅高等学校 視聴覚室(2F)
- 解散時間・場所:8月1日(月) 17:00解散 伊ヶ谷・大船戸湾(予定)

## ◇会場:

- 実技:長太郎池、大久保海岸、伊ヶ谷・大船戸湾ほか
- 講義:都立三宅高等学校 視聴覚室

## ◇持ち物:

- 水着、ビーチサンダル、バスタオル、防寒着(防寒対策は各自でお願いします。)
- 雨具(傘、ウィンドブレーカーなど)、帽子、昼食、飲み物、筆記用具、魚類図鑑(お持ちの方)
- 日焼け止め(環境のことを考慮したウォータープルーフタイプのものご使用下さい。)
- 印鑑(学校支援リーダーの認定を希望される方は、同意書に捺印が必要です)
- スノーケリング器材は用意しておりますが、持参できる方はご自分の物を使用することをお勧めします。

## ※

- 1 島内の方は、各自の車で移動をお願いします。車をお持ちでない方は、予め事務局までご相談下さい。
- 2 島外からの参加者で宿泊を希望される方は、事務局までご相談下さい。また、宿泊費用等は各自の負担になります。 \*詳細は別紙をご参照下さい
- 3 ウェットスーツ、3点セット(マスク、スノーケル、フィン)のレンタルの必要な方は、参加確認書に記載下さい。
- 4 図鑑購入希望の方は参考までに  
「海水魚」(山溪フィールドブックス:山と溪谷社)  
「海辺の生きもの」(山溪フィールドブックス:山と溪谷社)などがあります。
- 5 夜も講義があります。シャワー、夕食は各自で済ませて、講義会場へお越し下さい。
- 6 天候などで会場が急遽変更になる可能性があります。その際は、事務局から連絡を入れますので、参加確認書に常に連絡可能な連絡先をご記入下さい。

## 三宅島海洋教室実行委員会

〒100-1103 東京都三宅島三宅村伊ヶ谷289-2

TEL:04994-2-1239

Mail:nattion07miyake\_ocean@yahoo.co.jp

携帯:090-4741-4984 (事務局:穴原)

## 自然体験活動指導者養成講座の受講と登録について

文部科学省では、平成20年度から「青少年体験活動総合プラン」において、小学校が実施する一週間程度の自然体験活動を支援するための自然体験活動指導者を養成するプロジェクトを開始しました。

指導者には、全体指導者と補助指導者があります。

全体指導者：小学校が実施する1週間の自然体験活動の計画に対して助言を行う。

活動時に全体指導を行い、活動全体の様子を把握する。

終了後には小学校が行う評価の際に助言を行う。

補助指導者：全体指導者の補助をする。

受講条件：①指定された年齢に達していること(18歳以上)

②同意書に記載された事項に同意できること

### 指導者認定(登録)に必要な講義の項目

No.	項目	No.	項目
1	学校教育における体験活動の意義	4	自然体験活動の技術
2	教育課程と体験活動の関連性	5	体験活動の指導法
3	プログラムの企画立案	6	安全管理

全体指導者はNo.1～No.6の受講が必要ですが、No.3～No.6は、CONEリーダー養成プログラムに読み変えられて受講が可能ですので、「2011海辺の自然体験活動リーダー初級コース in 三宅島」を受講する方は、No.1とNo.2を受講(各1～2時間程度)すると登録できます。また、補助指導者は、No.1とNo.2の受講(各1～2時間程度)だけで登録できます。

今年度からは、既にCONEリーダー登録をされている方で自然体験活動指導者の登録を希望される方は、No.1とNo.2の受講(4時間)だけで登録が受けられます。